

## 2017年12月期 決算説明会【質疑応答集】

Q 今期の計画において、営業利益ではどのようなイメージになるのか教えて欲しい。

A 営業利益については、IT事業は15%、コンテンツ事業は70%、アセットマネジメント事業は15%程度を見込んでいる。

Q 今後オンラインカジノの国内展開にあたり、法的な問題はないのか。

A 換金サービスは一切考えていない。通常のゲームをカジノ形式でコインを増やしながら楽しんでいただくサービスとなるので、法的な問題はないとの認識である。

Q オンラインカジノの収益モデルとしてはコイン購入になるのか。

A 通常のゲームのアイテム購入と同じくコインを購入してカジノを楽しんでいただく形となる。どれだけコインを稼いだかのランキングなどを検討している。

Q オンラインカジノから通常ゲームへの展開はあるのか。

A 相互の誘導は検討しているが、ユーザ層が異なるので誘導方法は工夫していく必要がある。

Q 民泊は営業日数少ないので収益確保難しいのでは。民泊ビジネスでの収益確保のイメージが知りたい。

A 単価をいかに維持するかが課題。グループ内のコンテンツを絡めた展開を進めていく。リアルイベントとの連携などで民泊を利用していくことにより、コミュニティを形成しやすくなるような仕組みを作ることができ、客単価を大幅に上げるような需要も生まれるのではないかと考えている。

Q 『A3!』が大ヒットした背景はどのようなものだと考えているか。

A 色々な要素はあるが、女性向けマーケットが非常に成長しており、女性の消費意欲も高まっている。以前、女性向けコンテンツはシナリオ販売などのモデ

ルが主流であったが、そのマーケットが飽和したタイミングにスマートフォン  
タイトルを投入できたので最も大きな理由ではないかと考えている。